

“なぜその手順なのか” 体験して理解できる!

GMP教育訓練コース【選べる実技講座】

スキルマスターシリーズ

1

防虫・防鼠管理 実践プログラム

医薬品製造現場と同等の施設で、
なぜその手順なのかを体験することで
その理由やしてはいけないことが理解でき、
身に付く体験型プログラム

対象

医薬品製造施設で製造及びQA・QCに従事する
若手社員から中堅社員

内容

昆虫やネズミによる微生物汚染や
異物混入事故を防ぐためのリスクマネジメントを
ワークショップ形式で学ぶための講座

会場

イカリ消毒株式会社 Life Creation Square

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜1-12-3

<https://www.ikari.co.jp/company/lcs/>

日時

第2回 2024年9月25日(水)～26日(木)

1日目 13:00～17:00 / 2日目 9:00～15:00

※内容の変更や終了時間が前後する場合があります

東京理科大学 薬学部医療薬学教育研究支援センター GMP教育訓練コース 推奨



★ 習得可能なスキル

微生物汚染防止、異物
混入事故防止のために
重要な防虫・防鼠対策

★ 定員 最大20名

★ 受講料 30,000円(税抜)

詳細・お申し込み
はこちら

[ikari-sterifirm.co.jp/
gmp_seminar_01/](https://www.ikari-sterifirm.co.jp/gmp_seminar_01/)





防虫・防鼠管理実践プログラム

プログラム概要

微生物汚染防止、異物混入事故防止のために重要な防虫・防鼠対策は専門性が高く、座学だけでの習得は非常に困難です。

本講座は、従来の座学メニューに技術体験を取り入れることで、より深く理解できます。

全工程：1.5日(約9時間)

★ 座学

【防虫・防鼠管理の意義、必要性】

- 医薬品製造施設の中の防虫防鼠管理について

★ 実習

【同定技術】

- 製造エリア別の主要な昆虫類、ネズミの見分け方

★ ワークショップ

【リスクアセスメント】

- 製造エリア別の主要な昆虫類、ネズミの生態理解
- 昆虫類、ネズミによるリスクについて考える

【予防プログラムの策定】

- 防虫3原則について
- 防虫機器、資材の紹介、特徴、原理について
- 初期調査手法
- モニタリングポイント設計方法

【監視・検証】

- 日常のデータ活用

【対策プログラムの運用】

- 発生源や侵入経路についての調査手法
- 殺虫剤について
- 対策(清掃、洗浄)
- 対策(環境改善)

【見直し】

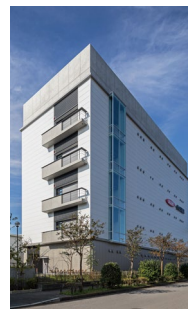
- 年間データの評価
- 防除方針立案、目標設定



施設概要

環境・健康・生活の文化を創造する総合研究開発拠点Life Creation Square (ライフ・クリエーション・スクエア:LCスクエア)に人材の育成や検査体制の拡充、基礎・応用研究を加速するためIkari Technical College(イカリ テクニカル カレッジ:ITC)を開設。

ここから作り出されるハイレベルな教育や新しい技術サービスは、従業員のサービスレベル向上と同時に衛生管理において高品質を実現させる役割を担っています。



受講申込方法

WEBサイトからお申し込みください

www.ikari-sterifirm.co.jp/gmp_seminar_01/

イカリGMP



QRコード▶



第2回 申込締切

2024年9月11日(水)

※定員になり次第、締め切らせていただきます

お問い合わせ先

株式会社イカリストリファーム GMP教育訓練コース実技講座 事務局

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11 mail:sterifirm@ikari.co.jp